

祝 辞

本日ここに、国東市立志成学園の開校式が挙行されるにあたり、国東市議会を代表いたしましたして、一言お喜びを申し上げます。

時代は学校制度が始まりました明治から、大正、昭和、平成、そして令和へと変わり、ここに新しい学校が開校しました。

既存校舎の改修をはじめ、新設の校舎、体育館、プール、グラウンドが完成しました。希望に胸を膨らませている児童・生徒の皆さん、そして、本校を地域の希望と願っておられます関係者の皆様方、皆様方の熱い思いのなか、本日、めでたく開校を迎えられたことは、私ども議会にとりましても大変喜ばしいことだと、心から祝福するものであります。

顧みますと、本校の開校には、関係者の皆様の真摯な取り組みと勇気ある英断のもと、このような素晴らしい学校として誕生した訳でございます。重ねてお慶び申し上げます。

本校は、義務教育の9カ年を通して一貫した教育を行う義務教育学校という新しい学校になります。9年間を見通した学力・体力の向上に向けた教育課程の作成が可能となり、その他にも計画的・継続的に様々な取り組みをなされることが期待されます。

市内で初めての学校となるため、校長先生をはじめ先生方には苦勞が多くなると思いますが、大分県はもとより全国の教育のモデルとなるような学校になることを願ってやみません。

今年は今新型コロナウィルス感染症のため、臨時休校や感染拡大防止への取り組み、また休校に伴い夏休みが短くなったこともあり、学校関係者の皆様は、準備や引越等への対応以外にも、ご苦勞も多かったと思います。改めまして感謝申し上げます。

結びにあたり、本校の開校までに多大な貢献をいただきました関係者の皆様に、衷心より感謝申し上げますとともに、本日ご出席の皆様のご健勝・ご活躍を心から祈念いたしましてお祝いのご挨拶といたします。

令和二年八月二十八日

国東市議会議長 大谷 和義

